

厚生環境委員会県内視察報告

1 調査日

令和3年2月16日（火）

2 出席委員等

山崎宗良委員長、種部恭子副委員長、山本徹委員、平木柳太郎委員、井加田まり委員、川島国委員、藤井大輔委員、津本二三男委員（その他、地元議員、執行部が参加）

3 調査の概要

（1）調査先

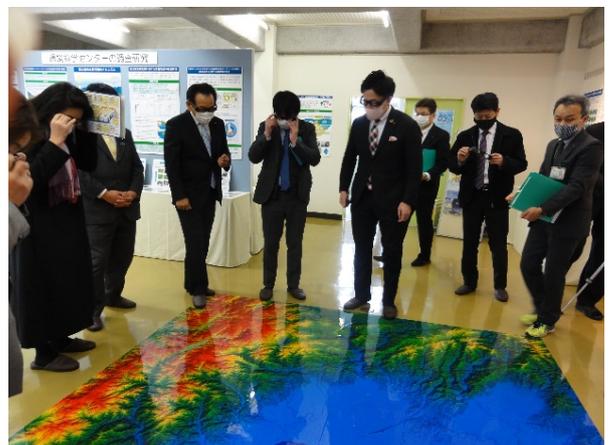
- ① 富山県環境科学センター
- ② アルハイテック株式会社
- ③ 高岡広域エコ・クリーンセンター
- ④ 富山県消費生活センター

（2）テーマ

- ① 気候変動の影響と環境学習について
- ② アルミ廃棄物を活用した水素エネルギーの普及について
- ③ 環境にやさしいごみ焼却施設について
- ④ 消費者への注意喚起や啓発活動、児童・生徒への消費者教育について

（3）内容

- ① 今年度オープンした「環境楽習室 エコ・ラボとやま」や気候変動適応センターにおいて、気候変動が地域にもたらす影響について説明を受け、調査を行った。



- ② アルミ廃棄物から水素を製造する装置を開発した水木代表取締役社長から、水素社会の実現と今後の水素エネルギーの普及について説明を受け、工場用水素製造装置を見学し、調査を行った。



- ③ 施設の概要について説明を受け、通常の見学コースにより現場を見学した後、高岡地区広域圏のごみ処理問題について質疑応答が行われた。



- ④ 消費生活に関する業務内容について説明を受け、成年年齢引下げによる契約行為問題や高齢者を対象とする悪質商法などについて調査した。

